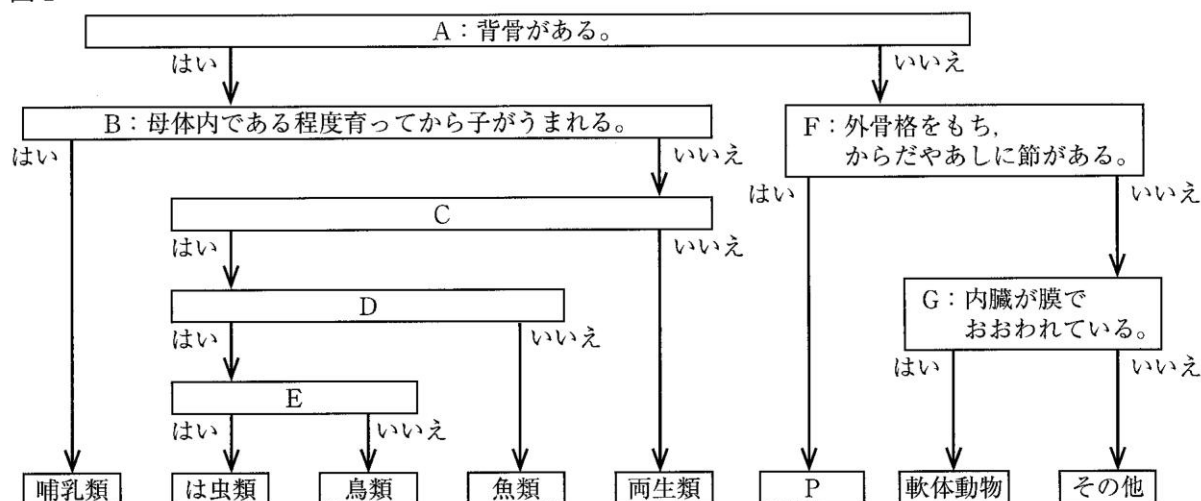


ついて、あとの問いに答えなさい。

図1

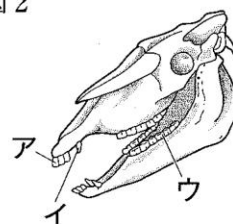


(1) 哺乳類は、母体内である程度育ってから子がうまれる。このようなまれ方を何というか。名称を答えなさい。

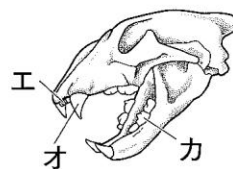
(2) 図2は、哺乳類のシマウマとライオンの頭の骨を表している。図

図2

より、シマウマは①草をすりつぶすのに適した歯が発達しており、ライオンは②獲物をしとめるのに適した歯が発達していることがわかる。図2のア～カのうち、下線部①、②が示す歯はどれか。最も適当なものをそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。



(3) 図1のC～Eには、次のア～ウのいずれかの特徴があてはまる。どの特徴があてはまるか。それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。



ア 卵を陸上にうむ。

イ 親(成体)と子(幼生)の呼吸器官は同じである。

ウ からだがうろこでおおわれている。

(4) 図1のGの特徴について、軟体動物の内臓をおおう膜を何というか。名称を答えなさい。

(5) ①図1のPにあてはまる動物のなかまを、何動物というか。名称を答えなさい。また、次のうち、

②Pの動物のなかまに入るものはどれか。すべて選び、記号で答えなさい。

ア マイマイ イ エビ ウ クラゲ

エ バッタ オ ヒトデ カ アサリ

(2) シマウマなどの草食動物は門歯(ア)で草をかみ切り、広く平らな臼歯(ウ)で草をすりつぶす。ライオンなどの肉食動物は犬歯(オ)で獲物をしとめ、臼歯(カ)で肉を引きちぎったり、骨をかみ砕いたりしている。

(3) C…は虫類、鳥類は一生肺で呼吸し、魚類は一生えらで呼吸する。両生類は、子(幼生)のときはえらと皮膚で呼吸し、親(成体)になると肺と皮膚で呼吸する。D…は虫類、鳥類は卵を陸上にうみ、魚類は卵を水中にうむ。E…鳥類のからだは羽毛でおおわれている。

(5) エビは甲殻類、バッタは昆虫類に分類される節足動物である。また、マイマイ、アサリは軟体動物である。クラゲ、ヒトデは節足動物・軟体動物以外の無脊椎動物である。

(1)	たいせい 胎生		
(2)	① ウ	② オ	2
(3)	C イ	D ア	E ウ
(4)	がいの まく 外とう膜		
(5)	① せつそく 節足	動物	
	② ①は順不同。		
	② イ, エ		